

○名取市第六次長期総合計画 地方創生総合戦略版の進捗状況について

【基本目標①】

仕事をつくる

(1)基本目標に対する数値目標

		R6年度 実績	R7年度 実績	達成状況	担当課
① 就業人口	(現状値:R2年度) (目標値:R12年度) 35,379人 → 37,790人 (国勢調査)	— (進捗率) —	R9年3月 公表予定 — (進捗率) —	—	総務課
② 新規の起業件数【累計】	(現状値:R5年度) (目標値:R12年度) 11件 → 18件	13 (2) (進捗率) 28.6%	16 (3) (進捗率) 71.4%	○	商工観光課
③ 企業立地件数【累計】 (名取市企業立地促進条例に基づく指定企業許可件数)	(現状値:R5年度) (目標値:R12年度) 48件 → 76件	50 (2) (進捗率) 7.1%	53 (3) (進捗率) 17.9%	○	商工観光課

【R7末時点の指標達成状況】

◎・・・目標値達成 ○・・・現状値以上 ▲・・・現状値未満

※指標名が【累計】の場合...2段書きで記載

上段 :当該年度までの延べ実績値(目標値が延べ実績値)

下段()書き:当該年度(単年度)の実績値

※下線:新計画策定に伴い、文言または数値に修正があったもの

(2)施策の基本的方向

- (ア) 安定的で収益性の高い農業経営を実現するため、6次産業化及び集落営農・法人化の支援や新規就農者の育成・確保に取り組みます。
- (イ) 漁業と水産加工業を含む地域水産業の一体的な振興に向け、特産品の開発支援やブランド化、水産物の付加価値向上に取り組みます。
- (ウ) 産学金連携や異分野・業種間の企業連携を促進し、新たな商品・技術・サービス等の創出を支援するとともに、販路拡大や経営力の強化と人材育成に向けた支援の充実を図ります。
- (エ) 本市の地理的特性や産業基盤等の強みを生かすとともに、新たな産業基盤を整備し、立地企業に対する優遇施策の充実など立地優位性を確立し、企業誘致を推進します。
- (オ) オフィスの確保や資金面での支援、経営指導や情報提供等、本市での起業を支援します。
- (カ) 労働力の確保に向けて、高齢者や女性等の活躍の場の創出や外国人労働者の活用促進、人材育成等に取り組みます。

(3)具体的な施策・施策ごとの進捗状況

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標 項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値:令和5年度／目標値:令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
1	3-1-1 生産性・付加価値の高い農業 の確立	○付加価値が高く競争力のある農業経営を実現するため、農業の6次産業化を促進します。	①	6次産業化事業者数(事業者)【累計】 (現状値) 2事業者 → (目標値) 2事業者	2 (0) (進捗率) 100.0%	2 (0) (進捗率) 100.0%	◎	新たな付加価値を生み出す6次産業化の推進については、県と連携を図りながら農林漁業者の支援に取り組む。	農林水産課
2	3-1-1 生産性・付加価値の高い農業 の確立	○「仙台せり」やカーネーション等の産地を守り積極的なPRを行い、生産体制の強化に取り組めます。	①	生産者数(人)【累計】 (現状値) 98人 → (目標値) 105人	98 (0) (進捗率) 0.0%	106 (8) (進捗率) 114.3%	◎	仙台せり生産水源確保等支援事業補助金を創設し、令和7年4月1日から施行。カーネーションについては、輸出を希望している生産者に対して宮城県と連携して支援に取り組む。	農林水産課
3	3-1-3 安定的な農業経営の推進	○地域の実情に合わせた集落営農組織や法人化を促進し、強固な農業経営体と次代につなぐ生産体制の構築に向けた取り組みを支援します。	①	農業法人(法人数)【累計】 (現状値) 21法人 → (目標値) 25法人	21 (0) (進捗率) 0.0%	21 (0) (進捗率) 0.0%	○	令和7年度は新規の法人設立はなかったが、経営の効率化を図るため、複数の認定農業者からなる組織化した法人や一戸一法人(家族経営からの法人化)、新規に農業へ参入する法人等による増加傾向が今後も続くことから、継続した支援に取り組む。	農林水産課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: 令和5年度／目標値: 令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
4	3-1-3 安定的な農業経営の推進	○農業次世代人材投資事業等を活用し、自立を目指す農業後継者や新規に農業経営を目指す方の支援に取り組みます。	①	新たに認定された認定新規就農者数(人)【累計】 <u>(現状値) 21人 → (目標値) 30人</u>	23 (2) 人 (進捗率) 22.2%	23 (0) 人 (進捗率) 22.2%	○	令和7年度は、新たに認定された認定新規就農者0人であった。今後、事業活用期間終了者への継続した支援を図り、認定農業者への取組を強化する。	農林水産課
5	3-3-4 水産物の高付加価値化	○日本随一の食味を誇る赤貝の廉価流通の抑制や出荷品質基準を検討し、ブランド力の更なる向上を図ります。	①	関上漁港水揚量(t) <u>(現状値) 149t → (目標値) 220t</u>	116 t (進捗率) -46.5%	129 t (進捗率) -28.2%	▲	令和7年の水揚量は、赤貝が35t、しらすが76tとなり、2魚種で全体の約86%を占める割合となっている。赤貝については、重量分別機導入による出荷等級規格の統一化等、品質維持に努めてきた。今後も引き続きブランド化の向上に取り組む。	農林水産課
6	3-3-4 水産物の高付加価値化	○新規魚種の漁獲支援を行うとともに、水産加工団地への供給体制を整備することで、販路拡大を図ります。	①	水産加工物の新商品開発件数(件)【累計】 <u>(現状値) 78件 → (目標値) 92件</u>	85 (7) 件 (進捗率) 50.0%	85 (0) 件 (進捗率) 50.0%	○	令和7年度は、県水産加工品品評会への出品までにはつながらなかった。今後も引き続き水産問題対策協議会を中心に研修会や商品開発の取組を行う。	農林水産課
7	3-4-1 地域に密着した特色ある商業の振興	○地域活性化のため地場産品の販売などに取り組む事業者への支援を行います。	①	取組事業者数(人) <u>(現状値) 19人 → (目標値) 19人</u>	20 人 (進捗率) 105.3%	19 人 (進捗率) 100.0%	○	名取市観光物産協会と連携し各種イベントへの出展支援等を行った。今後も様々なイベントにおいて事業者支援を行う。	商工観光課
8	3-4-2 経営力の強化と人材育成	○商業団体が取り組む地域の活性化や賑わいづくりに向けた活動を支援します。	①・②	商店街イベント開催件数(件) <u>(現状値) 2件 → (目標値) 10件</u>	5 件 (進捗率) 37.5%	5 件 (進捗率) 37.5%	○	令和7年度は5団体に対してイベント運営費を支援した。今後も名取市商工会と連携し、イベント等活動の支援に取り組む。	商工観光課
9	3-4-3 産学金連携等による支援	○新たに海外輸出に向けた挑戦を行う事業者の取り組みを支援することで、海外市場における販路開拓を支援します。	①	海外輸出に取組む新規事業者数(事業者)【累計】 <u>(現状値) 2事業者 → (目標値) 6事業者</u>	4 (2) 事業者 (進捗率) 50.0%	8 (4) 事業者 (進捗率) 150.0%	◎	令和7年度は4事業者の海外販路開拓の取組を支援した。今後も継続して、市内事業者の販路開拓支援に取り組む。	商工観光課
10	3-4-3 産学金連携等による支援	○産学金の連携等による各種共同研究や本市の特色を生かした特産品の開発を支援します。	①	産学官連携による新商品の開発件数(件)【累計】 <u>(現状値) 8件 → (目標値) 20件</u>	8 (0) 件 (進捗率) 0.0%	9 (1) 件 (進捗率) 8.3%	○	令和7年度は産学官連携事業5事業に取り組む、そのうち商品開発1件が完成に至った。5事業は次年度の継続実施が予定されている。	商工観光課
11	3-6-1 工業・流通業務系の企業誘致 拠点・産業基盤の整備	○中小企業のニーズに対応するため、区画の整備等新たな工業基盤を整備します。	①・③	新規工業用地整備面積(ha)【累計】 <u>(現状値) 9.7ha → (目標値) 44.1ha</u>	20.8 (11.1) ha (進捗率) 32.3%	26.9 (6.1) ha (進捗率) 50.0%	○	飯野坂東部地区については令和5年度工事完了。愛島台については、18区画、21.4ha整備完了。	都市開発課
12	3-6-2 既存集積業種の集積化促進 と技術力の高い中小企業の誘致	○既存集積業種の高度電子機械産業と食品製造業、自動車航空機関連産業、業務系の情報通信関連産業の誘致を促進します。	①・③	対象企業の立地件数(件)【累計】 <u>(現状値) 30件 → (目標値) 37件</u>	31 (1) 件 (進捗率) 14.3%	34 (3) 件 (進捗率) 57.1%	○	令和7年度は、対象企業3社の進出があった。今後も関上東、愛島西部に市内の産業振興及び雇用の創出に資する業種の企業誘致を進める。	商工観光課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: 令和5年度／目標値: 令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
13	3-6-3 立地優位性の確保と優遇施策の充実	○関上東地区産業用地、愛島西部工業団地(第2期)、北釜地区産業用地などの企業立地適地への企業誘致を推進します。	①・③	産業用地の誘致面積(ha)【累計】 (現状値) 33.6ha → (目標値) 59.0ha	37.3 (3.7) ha (進捗率) 14.6%	38.8 (1.5) ha (進捗率) 20.5%	○	令和7年度は愛島西部工業団地(第2期)で2社と立地協定を締結した。令和8年度も引き続き当該地区の誘致を進める。	商工観光課
14	3-6-4 起業支援の充実と起業人材の育成	○市内の空き店舗を活用したチャレンジショップ事業を実施し、中心市街地等における新規創業を支援します。	①	チャレンジショップ事業利用件数(件)【累計】 (現状値) 21件 → (目標値) 26件	25 (4) 件 (進捗率) 80.0%	30 (5) 件 (進捗率) 180.0%	◎	令和7年度は空き店舗活用支援事業で2件、チャレンジショップ事業で3件の実績があった。	商工観光課
15	3-6-4 起業支援の充実と起業人材の育成	○コワーキングスペースやインキュベーション施設の利用促進など学生の起業支援に向けた環境整備を検討します。	①	インキュベーション施設数(件) (現状値) 0件 → (目標値) 1件	0 件 (進捗率) 0.0%	0 件 (進捗率) 0.0%	○	令和7年度も、空き家バンクや有効活用支援事業の制度周知を行い、インキュベーション施設の整備に向け調査・研究を行った。空き家の利活用も検討したが、空き家バンクの登録がないため、令和8年度も引き続き調査・研究を行う。	なとりの魅力創生課
16	3-7-1 働きやすい雇用環境の整備	○市民が地域で安定して就業できるよう、関係機関と連携し、勤労者福祉の充実や能力開発研修など支援に取り組みます。 ○ハローワークとの連携による「出張ハローワーク」を開催し、求職者に対する企業説明会や個別相談会を実施することで、市内企業への就業促進等に取り組みます。	①	出張ハローワーク参加者数(人) (現状値) 352人 → (目標値) 440人	322 人 (進捗率) -34.1%	426 人 (進捗率) 84.1%	○	令和7年度は出張ハローワーク(R7年12月開催、426名参加)をハローワーク仙台と企画し実施した。	商工観光課
17	3-7-3 労働力の確保	○外国人労働者が働きやすい環境の整備や高齢者、女性等の活躍の場の創出等により、労働力の確保に努めます。	①	女性活躍支援事業で開催するセミナー参加者等の就業者数(人) (現状値) 5人 → (目標値) 7人	4 人 (進捗率) -50.0%	3 人 (進捗率) -100.0%	▲	「女性活躍支援事業」とし講座を3回開催。また、マザーズハローワーク青葉と連携し、出張相談を11回実施。セミナー受講者は3回で31名、出張相談室相談件数は28件あり。受講者、相談者のうち就職した人数は3名だった。	市民協働課
18	3-7-3 労働力の確保	○市内教育機関において企業説明会を開催することで、地元企業の周知を図り、学生の市内企業への就業を促進します。	①	企業説明会の開催回数(回) (現状値) 2回 → (目標値) 3回	3 回 (進捗率) 100.0%	2 回 (進捗率) 0.0%	○	令和7年度は宮城県農業高校1年生を対象に企業説明会を1回実施、市内企業と教育機関向けインターンシップ情報交換会を1回実施した。	商工観光課

【基本目標②】

人の流れをつくる

(1)基本目標に対する数値目標

		R6年度 実績	R7年度 実績	達成状況	担当課
① 社会増	(現状値:R5年度) (目標値:R12年度) - → +5,600人 ※R6年度以降の累計値	346 (人) (進捗率) 6.2%	502 (156) (人) (進捗率) 9.0%	○	市民課
② 観光客入込数	(現状値:R5年度) (目標値:R12年度) 1,526,614人／年 → 2,020,000人 ／年	1,595,548 (人／年) (進捗率) 14.0%	1,736,011 (人／年) (進捗率) 42.4%	○	商工観光課

【R7末時点の指標達成状況】

◎・・・目標値達成 ○・・・現状値以上 ▲・・・現状値未満

※指標名が【累計】の場合...2段書きで記載
上段 :当該年度までの延べ実績値(目標値が延べ実績値)
下段()書き:当該年度(単年度)の実績値
※下線:新計画策定に伴い、文言または数値に修正があったもの

(2)施策の基本的方向

- (ア) 地域特性を生かした観光資源の活用・造成により、国内外からの観光誘客に取り組めます。
- (イ) 移住・定住を促進するため、土地の高度利用や空き地の活用、住宅団地の活性化を図り、魅力と利便性を備えた居住空間の創出を図ります。
- (ウ) なとりブランドの育成や、情報発信力の強化により、本市の魅力が伝わり、広がる好循環を生む仕掛けづくりを推進します。
- (エ) 交流人口・関係人口の拡大を図るとともに、本市に住み続けたい、市に愛着と誇りを持つ市民を増やします。

(3)具体的な施策・施策ごとの進捗状況

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値:令和5年度／目標値:令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度 of 取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
19	3-5-1 地域特性を生かした観光の仕掛けづくり	○市内観光拠点の周遊を促す取り組みを行います。	②	着地型ツアーの開催(件) (現状値) 8件 → (目標値) 10件	4 件 (進捗率) -200.0%	4 件 (進捗率) -200.0%	▲	台湾をターゲットとした観光開発のため、モニターツアー等を実施した。引き続き新規の商品開発に取り組むとともに、過去に実施したツアーの恒常的な商品化に取り組む。	商工観光課
20	3-5-1 地域特性を生かした観光の仕掛けづくり	○かわまちてらす閑上など名取川エリアの新たな観光資源の醸成に努めます。	②	かわまちてらす閑上・ゆりあげ港朝市来客者数(人) ※暦年 (現状値)821,658人 → (目標値)930,000人	768,525 人 (進捗率) -49.0%	768,692 人 (進捗率) -48.9%	▲	かわまちてらす閑上の来客数が減少したが、ゆりあげ朝市が増加傾向になり、全体としては昨年度から微増となった。今後も両地点の連携に向けた施策を推進する。(かわまちてらす閑上345,692人、ゆりあげ港朝市423,000人)	商工観光課
21	3-5-2 観光資源の活用・造成	○サイクルスポーツセンターや名取トレイルセンターを拠点に自転車やトレッキング、カヌー等による、人力で楽しむ観光を推進します。	②	サイクルスポーツセンターの利用者数(人) (現状値)151,147人 → (目標値)215,800人	159,041 人 (進捗率) 12.2%	152,618 人 (進捗率) 2.3%	○	好調だった昨年度、特に1-3月期の反動もあり減少となった。引き続き施設の利用を促進するとともに、変動料金制を導入するなど宿泊業務に力を入れ、市外・県外からの誘客を促進する。	商工観光課
22	3-5-2 観光資源の活用・造成	○市民や企業が主体となって実施する市外からの観光誘客を目的としたイベントを支援します。	②	なとり夏まつりの入込客数(人) (現状値) 30,000人 → (目標値) 50,000人	48,000 人 (進捗率) 90.0%	53,000 人 (進捗率) 115.0%	◎	令和7年度はミュージック花火などの新たな取組が好評となり、令和6年度を上回る来客数があった。今年度も引き続き、閑上地区での賑わい創出に向けて実行委員会一丸となり準備を進め、入込客数の増加を図る。	商工観光課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: 令和5年度／目標値: 令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
23	3-5-3 観光誘客に向けたプロモーションの推進	○インバウンド受入環境の整備に取り組む事業者への支援を行います。	②	補助申請件数(件)【累計】 (現状値) 0件 → (目標値) 35件	6 (6) 件 (進捗率) 17.1%	11 (5) 件 (進捗率) 31.4%	○	令和6年度の申請実績を踏まえ、申請要件の拡充などの見直しを行った。令和8年度も継続して関係事業者に活用を促す。	商工観光課
24	3-5-5 広域観光の推進	○周辺地域との広域連携により、観光誘客の仕掛けづくりやPR、海外からの誘客等に取り組めます。	②	外国人宿泊者数(人) (現状値) 1,001人 → (目標値) 2,000人	2,832 人 (進捗率) 183.3%	14,700 人 (進捗率) 1371.3%	◎	アフターコロナで仙台空港を発着とする外国人旅行者は増加傾向にある。今後は仙台空港からの入国者の大部分を占める台湾との交流に力を入れる。 令和7年度は、台湾で開催された一般消費者向けイベント「日本東北遊楽日」に名取市ブースを設け、観光誘客を行った。	商工観光課
25	3-5-5 広域観光の推進	○仙台市との連携により、東部沿岸部における広域観光を推進します。	②	近隣自治体と連携した広域観光事業件数(件)【累計】 (現状値) 6件 → (目標値) 18件	5 (△1) 件 (進捗率) -8.3%	11 (6) 件 (進捗率) 41.7%	○	隣接する仙台市及び名亘地域2市2町で連携し、相互交流を図る。	商工観光課
26	5-1-2 自然とふれあえる場と機会の提供	○四季折々に違った風景に出会えるみちのく潮風トレイルとその派生ルートを活用し、人力でゆっくりと旅する文化を定着させていくための仕掛けづくりに取り組めます。	②	トレイルセンターやトレイルルート等を活用したイベント等開催の周知回数(回) (現状値) 3回 → (目標値) 6回	6 回 (進捗率) 100.0%	8 回 (進捗率) 166.7%	◎	トレイルセンターの運営状況、野営場、トレイルデイズなどの情報を市のホームページに掲載した。また、トレイルセンターを会場に環境フェアを開催したほか、野鳥観察会など市の事業や環境省などと連携した講座を実施し、利用の拡大を図った。今後も継続して情報を発信する。	環境共創課
27	5-4-3 移住・定住を促進するための居住地の確保	○地区計画の見直しなど、郊外型住宅団地の活性化を図るための施策について市民との協働により検討します。	①	住民との勉強会等の件数(件) (現状値) 9件 → (目標値) 3件	8 件 (進捗率) 16.7%	4 件 (進捗率) 83.3%	◎	ゆりが丘まちづくり会議において人口減少対応について会議を実施。令和7年度は地区計画制度と公園利活用に焦点をあてて議論をすすめた。今後も土地利用に関する課題対応と地域の魅力創出に関して、議論を深めていく。	都市計画課
28	5-4-4 空き家対策の推進	○空き地、空き店舗、空き家の利活用を促進します。	①	空き家の利活用数(戸)【累計】 (現状値) 2戸 → (目標値) 11戸	2 (0) 戸 (進捗率) 0.0%	2 (0) 戸 (進捗率) 0.0%	○	令和7年度は簡易判定でAランク以上の物件の実態調査を行い、該当者に対する空き家有効活用を促進した。令和8年度では、市で把握済みの空き家物件及び区長・近隣住民から情報提供のあった空き家の全戸調査を実施し、新規の空き家の所有者も含め、利活用の促進を図る予定。	都市計画課
29	6-1-1 なとりブランドの振興	○観光資源や地場産品が、なとりブランドとして全国的に評価されるものとなるよう、育成、PR、支援に取り組めます。	②	なとりブランド商品の開発件数(件)【累計】 (現状値) 1件 → (目標値) 2件	1 (0) 件 (進捗率) 0.0%	1 (0) 件 (進捗率) 0.0%	○	令和7年度は市内の魅力ある生産物の情報収集を行った。引き続き情報収集を行うとともに、委託事業の中で特産品の発掘や磨き上げを進める。	商工観光課
30	6-1-2 地域情報発信力の強化	○テレビ、雑誌、ウェブサイト、SNSなどのほか、新たな手段も取り入れながら効果的なプロモーション・情報発信を行います。	①・②	効果的な情報発信ツールの令和2年度以降の導入件数(件)【累計】 (現状値) 3件 → (目標値) 6件	4 (1) 件 (進捗率) 33.3%	5 (1) 件 (進捗率) 66.7%	○	令和7年度は新たに防災メールをリニューアルし、これまでの防災情報の発信にのみならず、クマの目撃情報や熱中症警戒アラート、林野火災注意情報など多様な情報発信が可能となるよう一新した。	なとりの魅力創生課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: 令和5年度／目標値: 令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
31	6-1-3 交流人口・関係人口の拡大	○ふるさと納税の返礼品として滞在型や交流型などの着地型ツアーを充実させ、現地決済型のふるさと納税を推進します。	①・②	ふるさと納税寄附件数(件) (現状値) 16,939件 → (目標値) 30,000件	11,496 件 (進捗率) -41.7%	15,020 件 (進捗率) -14.7%	▲	現地決済型のふるさと納税として、飲食店やレジャー施設(クライミングジム)などで使用できる電子クーポンの返礼品で27件の寄附があった。令和7年度のKPI増加原因としては、需要が高い米や市場で人気が高い牛タンといった返礼品を手ごろな価格帯で掲載できたことによる。令和8年度も現地決済型の取組において、対象施設・店舗の拡大を図るほか、新規主力返礼品の造成や中間価格帯の返礼品を増加させることで、寄附者の選択の幅が広がるように対応していく。	財政課
32	6-1-4 移住支援の充実	○移住支援金支給事業等の実施等により、移住・定住を促進します。	①	移住支援金支給世帯数(件)【累計】 (現状値) 28件 → (目標値) 196件	47 (19) 件 (進捗率) 11.3%	56 (9) 件 (進捗率) 16.7%	○	令和7年度も引き続きオンラインを活用した移住相談会や移住イベントへの参加を行ったほか、2市2町や千葉県成田市と合同移住イベントを開催し、広域連携した移住促進を図った。	なとりの魅力創生課
33	6-1-4 移住支援の充実	○移住支援金支給事業等の実施等により、移住・定住を促進します。	①	なとり若者定着奨学金返還支援事業補助金 利用人数(人)【累計】 (現状値) -人 → (目標値) 35人	11 人 (進捗率) 31.4%	19 (8) 人 (進捗率) 54.3%	○	令和5年度より若者の定住促進に繋がる施策として実施。令和7年度は8件の交付実績。引き続き周知を行い、定住促進を行う。	なとりの魅力創生課

【基本目標③】

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(1)基本目標に対する数値目標

		R6年度 実績	R7年度 実績	達成状況	担当課
① 出生者数	(現状値：R5年度) (目標値：R12年度) 540人/年度 → 610人/年度	476	484	▲	市民課
		(人/年度)	(人/年度)		
		(進捗率) -91.4%	(進捗率) -80.0%		
② 待機児童数	(現状値：R5年度) (目標値：R12年度) 0人 → 0人	14	0	◎	こども支援課
		(人)	(人)		
		(進捗率) 0.0%	(進捗率) 0.0%		
③ 年少人口(15歳未満)	(現状値：R5年度) (目標値：R12年度) 11,503人 → 14,250人	11,135	10,791	▲	市民課
		(人)	(人)		
		(進捗率) -13.4%	(進捗率) -25.9%		

【R7末時点の指標達成状況】
◎・・・目標値達成 ○・・・現状値以上 ▲・・・現状値未満

※指標名が【累計】の場合...2段書きで記載
上段：当該年度までの延べ実績値(目標値が延べ実績値)
下段()書き:当該年度(単年度)の実績値
※下線:新計画策定に伴い、文言または数値に修正があったもの

(2)施策の基本的方向

- (ア) 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談支援の充実を図り、養育のための知識普及や育児不安の解消に努めます。
- (イ) 仕事と子育ての両立を支援するため、保育ニーズの拡大に対応する提供体制の確保に努めるとともに、質の高い多様な保育サービスの充実に努めます。
- (ウ) 地域における多様な体験・交流活動や安心して過ごすことができる居場所づくりを推進するとともに、地域ぐるみで子育て家庭を支えるしくみの充実を図ります。
- (エ) 結婚を希望する方に対し、出会いの機会の創出を図るため、婚活の支援に関する各種制度や出会いの場の周知を図ります。

(3)具体的な施策・施策ごとの進捗状況

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値:令和5年度／目標値:令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度 of 取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
34	2-1-5 母子保健事業の充実	○不妊検査費・不妊治療費助成事業 (男性不妊も含む)を実施します。	①・③	不妊治療費助成数(人) (現状値) -人 → (目標値) 60人	49 人 (進捗率) 81.7%	86 人 (進捗率) 143.3%	◎	不妊治療費助成事業として、保険診療と組み合わせで実施された先進医療に対して、1回あたり上限7万円の助成を実施。 R7申請者:実人数62組、延べ86回	保健センター
35	2-4-1 保育サービスの充実	○保育ニーズの把握に努め、待機児童 ゼロの維持と保育内容の充実に努めます。	②	認可保育施設の定員数(人) (現状値) 1,706人 → (目標値) 1,687人	1,706 人 (進捗率) 0.0%	1,687 人 (進捗率) 100.0%	◎	令和4年度中に待機児童対策として講じた、認定こども園の教育枠を保育枠に振替、79名の増を図る取組以降、定員の弾力的運用を行いながら、待機児童が減となっており、令和8年4月1日時点では待機児童数0人を達成した。定員の振り替えについては、毎年こども園には依頼している状況ではあるが、未実施。今後は、申込数や保育需要の推移を分析し、申込がどういった推移で動いていくのかを長期的な視点で見込む必要がある。	こども支援課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: 令和5年度／目標値: 令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
36	2-4-1 保育サービスの充実	○多様な就労形態や生活状況に対応できるよう引き続き保育サービスの充実を図るとともに、こども誰でも通園制度や医療的ケア児の受入れについて検討を行います。	①・③	一時預かり実施施設数(施設)【累計】 (現状値) 2施設 → (目標値) 6施設	3 (1) 施設 (進捗率) 25.0%	3 (0) 施設 (進捗率) 25.0%	○	令和3年度以降、愛の杜めぐみ保育園が、人員不足により一時休止中となっており、1施設減となっている状況が継続している。新規実施には、専用の部屋が必要であることから、建替え等を行う事業者が発生した場合には、働きかけを行っていく。	こども支援課
37	2-4-2 相談支援体制の充実	○産後うつ等の予防や虐待予防のため、家庭での子育てに不安や困難を抱える家庭への早期介入と継続的な支援体制の充実を図ります。	①・③	育児ヘルプサービス事業によるホームヘルパー派遣件数(件) (現状値) 250件 → (目標値) 700件	516 件 (進捗率) 59.1%	356 件 (進捗率) 23.6%	○	R7申請者33人、利用者31人。申請や開始希望時期が重なるとタイムリーな支援が難しく、派遣待ちが生じることがある。3事業所に対応しているが、ヘルパーの人員不足等があるため、受け入れ調整が必要となっている。	保健センター
38	2-4-2 相談支援体制の充実	○こども家庭センターや子育てコーディネーターの活用等により、子どもやその家庭、育児に不安や困難を抱える保護者等を把握し、適切な支援につなげます。	①・③	利用者支援事業の実施 (現状値) 実施 → (目標値) 実施	実施	実施	◎	子育てコーディネーターによる子育て相談、保育施設等の利用相談に加え、こども家庭センターを令和6年度に設置。統括支援員、相談員を配置し、子育て相談や児童虐待などの相談支援を実施している。育児に不安や困難を抱える家庭が、適切な支援につながるよう丁寧な相談支援に努める。	こども支援課
39	2-4-3 子育て支援情報の発信	○イベント開催や子育て情報専用サイト等、様々な機会や媒体を通じて子育て支援にかかるわかりやすい情報発信の強化に努めます。	①・③	「e-なとりっこ」アクセス数(件) (現状値) 104,947件 → (目標値) 110,000件	239,163 件 (進捗率) 2656.2%	333,168 件 (進捗率) 4516.5%	◎	ホームページのリニューアルに伴い、個人向けの情報をe-なとりっこに集約したため、アクセス数が増加している。なとりぱくでの閲覧が約1/3を占めている。引き続き情報の更新等に努める。	こども支援課
40	2-4-4 地域ぐるみの子育て支援の推進	○子育て家庭同士が交流したり、情報交換できる場の充実やサークル活動の活性化を図ります。	①・③	子育て支援拠点の利用者数(人) (現状値) 32,306人 → (目標値) 35,000人	37,085 人 (進捗率) 177.4%	41,260 人 (進捗率) 332.4%	◎	6施設中5施設で令和6年度より利用者を伸ばした。各施設ともイベント等を積極的に行い、利用者を増やしている。	こども支援課
41	2-4-5 子どもの居場所の充実	○子どもたちが安心して健全に遊んだり、世代を超えて交流できる場所の充実に努めます。	③	児童センターの施設利用者数(人) (現状値) 291,895人 → (目標値) 395,000人	332,888 人 (進捗率) 39.8%	333,855 人 (進捗率) 40.7%	○	令和6年度と比べ、967人の増となっている。高学年でも引き続き児童センターを利用している児童が増加している。	こども支援課
42	2-4-5 子どもの居場所の充実	○子どもたちが天候に関わらず遊ぶことができる屋内遊戯施設について官民協働で整備及び運営を行います。	③	運営状況 (現状値) - → (目標値) 適切な施設運営	適切な施設運営	適切な施設運営	◎	令和7年3月20日にオープンし、現在まで稼働している。変更等を繰り返しながら、楽しく、使いやすい施設運営へ改善していく。	こども支援課
43	2-4-6 次代の親の育成支援	○保育所、幼稚園、児童センターなどにおいて、中高生が乳幼児や小学生とふれあう機会を拡充します。	③	中高生が保育所や児童センターなどにおいて、子どもとふれあう機会(人) (現状値) 3,000人 → (目標値) 3,000人	3,849 人 (進捗率) 128.3%	4,042 人 (進捗率) 134.7%	◎	自由来館で中高生が児童センターに来館することで、児童との触れ合い、縦割り学習ができています。引き続き、小学校卒業後の児童も来館できるような施策を検討していく。	こども支援課
44	2-5-3 地域における居場所づくり	○就労などで放課後等に保護者が不在となる家庭の子どもや、困難や生きづらさを抱えている子どもたちが、安心して自分らしく過ごすことができる居場所の充実を図ります。	③	放課後児童クラブ登録人数(人) (現状値) 1,141人 → (目標値) 1,370人	1,179 人 (進捗率) 16.6%	1,164 人 (進捗率) 10.0%	○	令和6年度と比べ、15人の減となっている。放課後児童クラブは利用ニーズが増えており、安全に過ごせる場所の確保として、利用者の安全と安心を確保するため施設の修繕や改修等に努めている。	こども支援課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: 令和5年度／目標値: 令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
45	2-5-3 地域における居場所づくり	○市民団体が実施する子ども食堂の取組みへの支援を行います。	③	支援する子ども食堂の数(団体) (現状値) 5団体 → (目標値) 11団体	7 団体	7 団体	○	子ども食堂運営応援補助金のほか、物価高騰対策補助金を支給した。また、子ども食堂団体が共同で利用できる物置を設置した。	こども支援課
					(進捗率) 33.3%	(進捗率) 33.3%			
46	6-1-5 なとりの魅力の発信	○結婚を希望する方々に対し、出会いの機会の創出を図るため、関係機関と連携し、婚活の支援に関する各種制度や出会いの場の周知を図ります。	①・③	みやぎ結婚支援センター入会登録料の補助件数(件)【累計】 (現状値) 1件 → (目標値) 35件	7 件	13 (6) 件	○	令和5年度よりAIを活用したマッチングサービスを提供しているみやぎ結婚支援センター入会登録料補助金を創設し、出会いの機会を支援した。入会登録者向けに案内メールを送ったり、県・市ホームページ等で周知に取り組み、令和7年度は6名の支給実績となった。	なとりの魅力創生課
					(進捗率) 20.0%	(進捗率) 37.1%			

【基本目標④】

魅力的な地域をつくる

(1)基本目標に対する数値目標

		R6年度 実績	R7年度 実績	達成状況
① 名取市に住みたいと思う市民の割合	(現状値:R5年度) (目標値:R12年度) 83.2% → 84.1%	83.2 (%) R6、R7は調査実施せず (進捗率) 0.0%	83.2 (%) R6、R7は調査実施せず (進捗率) 0.0%	○
② 美しい景観づくりに関する市民の満足度	(現状値:R5年度) (目標値:R12年度) 28.0% → 31.9%	28.0 (%) R6、R7は調査実施せず (進捗率) 0.0%	28.0 (%) R6、R7は調査実施せず (進捗率) 0.0%	○

【R7末時点の指標達成状況】

◎・・・目標値達成 ○・・・現状値以上 ▲・・・現状値未満

※指標名が【累計】の場合...2段書きで記載

上段 :当該年度までの延べ実績値(目標値が延べ実績値)

下段()書き:当該年度(単年度)の実績値

※下線:新計画策定に伴い、文言または数値に修正があったもの

(2)施策の基本的方向

- (ア) 市民一人ひとりが様々な災害・危機を想定しつつ、それぞれの置かれた状況に応じて対策・準備を行うための支援を行います。
- (イ) 関係機関や近隣市町と連携し、医療体制の確保及び救急医療体制の強化に努めます。
- (ウ) 生涯にわたって主体的な学習活動を支援するため、市民ニーズに応じた学習機会の充実を図るとともに、学習成果を発表する場の充実や学習で得た知識・技術を地域に還元する場の創出に努めます。
- (エ) 市民が安全に安心してスポーツができる施設・設備の計画的な整備と、指導者の確保に努めます。
- (オ) 市民が自然に触れることのできる場の整備や機会の充実を図るとともに、環境教育やレクリエーション活動等への活用を図ります。
- (カ) 安全な道路環境の維持管理と利便性の高い幹線道路の整備、仙台空港周辺の土地利用を促進するとともに、ニーズに対応した公共交通体系の構築に努めます。
- (キ) 多様な主体がまちづくりの方向性や地域課題を共有するため、様々な機会や媒体を通じてわかりやすい形で情報発信するとともに、市民の意見をまちづくりに反映するための機会の充実を図ります。

(3)具体的な施策・施策ごとの進捗状況

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値:令和5年度／目標値:令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度の取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
47	1-1-2 自主防災組織の強化	○地域防災の要となる自主防災組織の組織化を支援するとともに、自主防災組織の防災訓練への参加等により、組織力の維持・強化を促進します。	①	自主防災組織組織率(%) (現状値) 83.1% → (目標値) 90%	84.0 % (進捗率) 13.0%	85.9 % (進捗率) 40.6%	○	令和7年度は、2つの自主防災組織が設立した。自主防災組織の未設置町内会への働きかけを年2回実施。町内会役員の高齢化等により、設立が難しい状況にあるが、災害発生時の自主防災組織の重要性について、説明を行い設置するよう働きかけを行う。	防災安全課
48	1-1-3 避難支援体制の強化	○市民に的確な災害情報を迅速に伝え、災害の被害拡大を防止するため、Jアラート及びJアラート連動システム並びに防災行政無線の整備、防災ラジオの普及、コミュニティFMの活用等、情報提供環境の整備を推進します。	①	防災ラジオ配布台数(台)【累計】 (現状値)5,742台 → (目標値)7,290台	5,840 (98) 台 (進捗率) 6.3%	5,946 (106) 台 (進捗率) 13.2%	○	広報誌や各所情報板への表示、防災講話等の機会を通して普及を促進した。 また、令和7年度をもって防災ラジオの有償配布を終了した。	防災安全課
49	1-3-2 救急救助体制の充実	○救急救命士の養成等により増強を図るとともに、救急隊員教育を充実させ、救急隊員の資質・技術と救命率の向上に努めます。	①	救急隊の現場到着までの平均時間(分) (現状値) 9.3分 → (目標値) 8.2分	9.1 分 (進捗率) 18.2%	8.4 分 (進捗率) 81.8%	○	出動訓練の継続により、現場到着までの平均時間短縮が図られたことも一要因と考えるが、手倉田出張所に救急車が配備されたことが大きな要因と思慮する。 救急救命士全体が高齢化していることで、救急救命士の有資格者採用を視野に入れ増強を図りたい。令和7年度の実績として、1名が救急救命士資格を取得し、2名の有資格者を採用した。さらに、令和8年度採用職員においても3名が救急救命士国家試験に合格している。	消防本部

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: 令和5年度／目標値: 令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度の実績内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
50	2-2-1 地域医療体制の強化	○県、関係機関と連携し、医療従事者の確保に向けた取り組みを促進します。	①	市内医療施設(病院・診療所)数(施設)【累計】 (現状値) 55施設 → (目標値) 55施設	53 (△2) 施設 (進捗率) 96.4%	53 (0) 施設 (進捗率) 96.4%	▲	R7年7月名取ソライロ整形外科が開院。 R7年11月いとう肛門科医院が開院。 今後も関係機関と情報共有に努める。	保健センター
51	2-2-1 地域医療体制の強化	○「宮城県立がんセンター」と「仙台赤十字病院」の新統合病院の開院に向けた周辺環境整備を進めます。	①	新統合病院へのアクセスに必要な道路の整備 (現状値) 未整備 → (目標値) 整備済	未整備	未整備	○	病院東側道路(市道関下植松線)については、国の交付金を活用し、測量詳細設計に着手した。 病院北側道路(市道植松北線)は、予備設計を進め、国道4号の交差点の改良について、国道管理者との協議を開始した。 いずれの路線についても、今後、新病院運営者と調整を図りつつ、開院時期を見据えながら整備を進めていく。	病院立地環境整備推進室
52	2-2-1 地域医療体制の強化	○「宮城県立がんセンター」と「仙台赤十字病院」の新統合病院の開院に向けた周辺環境整備を進めます。	①	公共交通アクセス手法の決定 (現状値) 未決定 → (目標値) 決定	未決定	未決定	○	新病院運営者に対し、本市の公共交通の現状について情報提供を行った。今後、新病院の基本設計の進捗を踏まえつつ、開院時期を見据えながら、必要な公共交通アクセスの手法について検討を進めていく。	病院立地環境整備推進室
53	4-4-3 学びの成果を生かす仕組みの確立	○地域学校協働活動やマナビィ講師派遣事業等、子どもから大人まであらゆる世代の市民が学習した成果を発表する場や、様々な学びや体験の場の提供を通じて、学びのきっかけづくりに努めます。	①	マナビィ講師等派遣数(回) (現状値) 227回 → (目標値) 320回	266 回 (進捗率) 41.9%	291 回 (進捗率) 68.8%	○	マナビィ講師派遣事業のPR冊子「マナビィガイドブック」及び「マナビィ通信」の発行を継続し、前年度から堅調に増加した。引き続き、各種イベントにおいてガイドブックを配布するなどの周知を図り、市民からの関心が高まるように努める。	生涯学習課
54	4-5-2 スポーツ施設の整備充実	○屋内・屋外体育施設の整備を図り、市民にとって利用しやすい施設環境の維持に努めます。	①	体育施設利用者数(人) (現状値) 451,084人 → (目標値) 455,000人	435,457 人 (進捗率) -399.1%	410,540 人 (進捗率) -1035.3%	▲	令和7年度は有料施設において、クマ出沒による利用制限やイベントによる利用減もあり、昨年度利用者数を下回った。令和5年11月から利用を中止している2施設(増田、高館体育館)については、令和8年度に解体し、施設整備方針の中で今後の在り方について検討していく。	文化・スポーツ課
55	5-1-2 自然とふれあえる場と機会の提供	○魅力ある自然散策路や海岸散策路の整備に向け、樽水ダムから五社山へのルートを検討します。	①・②	整備状況 (現状値) 未整備 → (目標値) 整備済	【樽水ルート】調査・管理体制検討	【樽水ルート】調査・地権者調整	○	令和7年度は樽水ダムから五社山のルートの現地踏査を実施するとともに、一部の地権者に事業内容を説明し、協力を要請した。あわせて、他の地権者の調査を進め、ルート設定の準備を進めた。	環境共創課
56	5-3-1 緑化の推進と環境美化の促進	○市道等における街路樹の整備や法面の緑化など、市街地における花と緑の環境づくりを推進します。	①	公園・緑地の整備に関する市民の満足度(%) (現状値) 44.1% → (目標値) 49.1%	44.1 % R6、R7は調査実施せず (進捗率) 0.0%	44.1 % (進捗率) 0.0%	○	公園施設及び緑地利用者の安心・安全な環境を保持するため、地区毎に必要な日常的な保全管理を行っており、市民の満足度が向上するよう継続して取り組む。	都市計画課
57	5-5-1 安全・安心な道路整備の推進	○狭隘道路や未舗装道路など、市民生活に密着した生活道路の改良を計画的に推進します。	①	市道改良率(%) (現状値) 85.4% → (目標値) 88.8%	85.58 % (進捗率) 5.3%	85.81 % (進捗率) 12.1%	○	令和7年度は、増田一丁目8号線ほか3路線の道路改良を実施し、前年度比0.2%の増となった。今後も、地域の要望を踏まえ年次計画的に改良を進めて行く。	土木課
58	5-5-1 安全・安心な道路整備の推進	○安全・安心な歩行空間の確保ができるよう、歩道の拡幅とバリアフリー化の推進に努めます	①	歩道のバリアフリー整備延長(m)【累計】 (現状値) 4,410m → (目標値) 5,840m	4,410 (0) m (進捗率) 0.0%	4,510 (100) m (進捗率) 7.0%	○	令和7年度は、名取が丘中央大通り線において、延長100mのバリアフリー化工事を実施した。令和8年度以降についても引き続き、名取が丘中央大通り線の整備を進めて行く。	土木課

NO.	施策名	具体的な施策	数値目標項目	重要業績評価指標(KPI) 現状値: 令和5年度／目標値: 令和12年度	進捗状況 (KPIに対する実績値)		達成状況	令和7年度 of 取組内容及び今後の取組方針について	担当課
					令和6年度	令和7年度			
59	5-5-4 利便性の高い公共交通の構築	○乗合バス「なとりん号」、デマンド交通「なとりんくる」について、乗車実績や市民ニーズを調査・分析しながら、利便性の高い交通体系等の構築に努めるとともに、利用促進に向けた啓発に努めます。	①	<u>なとりん号利用者数(市が主体となって実施する新たな公共交通の利用者数)(人)</u> <u>(現状値)503,745人 → (目標値)551,116人</u>	580,493 人 (進捗率) 162.0%	614,597 人 (進捗率) 234.0%	◎	令和8年度からなとりんくるの予約状況を可視化できる「見える化」の運用を開始した。それに伴う、稼働率等の変化を分析する。なとりん号については、今後、各路線の乗車率等を調査、分析し、バスの減便について検討する。	防災安全課
60	5-6-2 周辺施設等の整備促進	○下増田地区防災集団移転元地の利活用を検討します。	①	<u>北釜地区内市有地の土地利活用面積(ha)【累計】</u> <u>(現状値)19.3ha → (目標値) 24.8ha</u>	19.3 (0) ha (進捗率) 0.0%	19.3 (0) ha (進捗率) 0.0%	○	駐車場用途等の借地による短期的な利活用は図られているが、建築資材高騰等の要因により企業進出については慎重な検討が進められている。	都市開発課
61	5-8-2 親水空間の整備	○親水空間としての機能向上を目指し、国及び名取川河口部で隣接する仙台市と連携したかわまちづくりを推進します。	①・②	<u>民間事業者による閑上地区親水空間の利活用件数(件)【累計】</u> <u>(現状値) 5件 → (目標値) 8件</u>	5 (0) 件 (進捗率) 0.0%	6 (1) 件 (進捗率) 33.3%	○	令和4年度末に国による親水エリア(広場、階段護岸等)・多目的広場の護岸整備が完了し、市は親水広場・多目的広場の利用案内看板、洗い場の設置を完了した。令和7年度は、ブルーツーリズム推進支援事業において、ナイトBBQやサンセットSUPなど、ナイトタイムの利活用に取り組んだ。	商工観光課
62	6-1-5 なとりの魅力の発信	○関係団体と連携しながら、子どもたちが自然の中で自由に遊べる冒険遊び場づくり事業を支援するなど、地域への愛着を育むことで将来を担う人材の育成を図ります。	①	<u>冒険遊び場事業の参加者数(人)【累計】</u> <u>(現状値) 312人 → (目標値) 2,382人</u>	594 (282) 人 (進捗率) 13.6%	848 (254) 人 (進捗率) 25.9%	○	令和7年度も2団体で冒険遊び場を実施し、254人の参加があった。クマの出没情報などにより実施日程延期などもあったため、令和8年度は、実施時期などを調整しながら早めの周知を行い、参加者数の増加を図る。	なとりの魅力創生課
63	6-2-1 協働の意識づくり	○「自分たちのまちは自分たちでつくる」を主眼とし、将来を担う小中高生が提案、実施する自主的な活動を支援することもファンド事業を通して、多くの子ども達がまちづくり活動に携わることで、まちづくりの楽しさ、大切さを学び将来の活動へつなげていきます。	①	<u>こどもファンド事業応募者数(件)</u> <u>(現状値) 9件 → (目標値) 15件</u>	7 件 (進捗率) -33.3%	13 件 (進捗率) 66.7%	○	13団体の提案に対し、13団体採択となった。今後も事業の周知を行い、より多くの子どもたちがまちづくりの楽しさ、大切さを学べるよう、令和8年度予算を14団体分として取り組む。	市民協働課
64	6-2-3 市民活動の促進	○「名取市市民活動促進指針」に基づき自主的かつ積極的な市民活動を促進します。	①	<u>市民公益活動団体数(団体)【累計】</u> <u>(現状値) 107団体 → (目標値) 120団体</u>	108 (1) 団体 (進捗率) 7.7%	106 (△2) 団体 (進捗率) -7.7%	▲	令和7年度の新規団体登録は4団体(NPO法人0、その他法人1、任意団体3)、登録解除団体は6団体(NPO 法人0、その他法人0、任意団体6団体)となったため、前年度と比較して2団体減少。今後も市民活動支援センターを通じ、継続して積極的な市民活動を促進する。	市民協働課